

不安や悩みがあって 学校に行けないお子さんのために

帯広市学校適応指導教室



©2013

どんなところ？

- ◆ 様々な体験活動を通して人との触れ合いの場を大切に、自立を支援します。
- ◆ 基本的な生活の習慣や学習などについての意欲回復を図ります。
- ◆ 一人一人の態様に合わせた指導を行いながら学校生活への復帰を支援します。

誰が通えるの？

- ◆ 家庭以外に居場所を失っている児童生徒。
- ◆ すぐには学校復帰が難しいと見られる児童生徒。
- ◆ 本人が希望し、保護者から申し出のあった児童生徒。

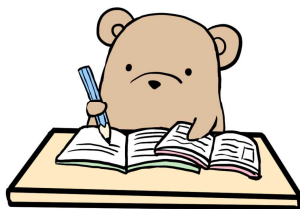
何をやるの？

＝個別活動＝

児童生徒が自分で立てた計画に沿って、学習活動などを行います。指導員の先生は必要に応じて指導・支援をします。

＝グループ活動＝

児童生徒の様子に合わせて、野外での運動や馬に触れる活動を等した自然体験、図書館を利用した読書など様々な体験活動を行います。



週活動計画（基本パターン）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
10:00	個別活動 個別学習	個別活動 個別学習	個別活動 個別学習	個別活動 個別学習	図書館学習
12:00	昼食				
13:00	個別活動 個別学習	個別活動 個別学習	個別活動 個別学習	個別活動 個別学習	毎日、何時に来て、何時に帰っても大丈夫です。
15:00					

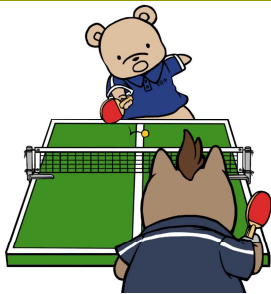
どうやって入級するの？

● お子さんや保護者が入級の希望を担任、保健室の先生、教頭先生などに相談し、校長先生が認めた場合に入級の申請を始めます。

● 帯広市教育委員会において教育相談を行います。

● 帯広市教育委員会において入級の可否を協議し、決定します。

● 入級の可否については、在籍する学校の校長先生を通じて保護者にお知らせします。



学校はどうなるの？

- ◆ 在籍を移すことなく通うことができます。
- ◆ 活動の様子から、児童生徒の変容を学校と共有します

どんなことに気をつけるの？

- ◆ 通級方法は交通安全に配慮し家庭で判断します。（基本的には公共手段）
- ◆ 給食はありません。昼食は、各家庭で弁当などを用意します。
- ◆ 服装は自由です。
- ◆ 学校復帰を目指しますが、学習支援等をとおして、社会復帰の第一歩となることが目的です。

<問い合わせ先>

お子さんの通っている学校へ
帯広市教育委員会教育相談センターへ（0155-25-2595）

相談・申し込み

保護者から学校へ
担任・教頭先生・養護教諭等

申し込み

校長先生から教育委員会へ

教育相談

学校教育指導室・教育相談センター
適応指導教室等で行います

入級の判断

教育委員会で行います

入級の通知

教育委員会→学校→保護者

通級開始

